

四阿山山行報告

【山行日】2025年 7月 6(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 4:00

【費 用】マイカー1台 : 3,500円

【メンバー】CL:鈴木、SL:飯野

佐藤、根本、福島、渡邊か、宮田(体験山行)

【コースタイム】岩舟支所P4:00=菅平牧場

P6:10/6:15~根子岳 8:40/9:10~大隙間 9:40/9:45

~四阿山 11:00/11:25~鞍部 12:00/12:30~中四阿

山 12:40~菅平牧場レストハウス 14:00/14:20~

菅平牧場P14:30=岩舟支所P17:50



7月に入ると気温が上昇するので、暑さを避けるため 2000m 級の山に登る機会が多くなる。今回は菅平牧場から根子岳と四阿山、中四阿山と2000mを越える3座を周遊で登る計画を立てた。



体験山行の宮田さんが参加し、7名が岩舟支所を4:00に出発する。北関東道から上信越道へ進み、上田菅平ICで降りて国道144号線から国道406号線を経由し菅平牧場駐車場に着く。

一番上の駐車場は満車で、二番目の駐車場に車を止め出発の準備を整える。登山口脇にあるトイレに移動し、トイレを済ませストレッチを行ったら出発する。牧柵沿いに草原状の中に付けられた登山道を登り、早くもハクサンフウロやウツボグサの花が見られるようになる。しばらく登

ると展望が良い東屋が建つ広場に着き、休憩して衣服調整し展望を楽しむ。ここからは北アルプスの全ての山が望め、皆さんが山座同定を楽しんでいた。ここから少し登るとダケカンバの下を歩くよ

うになり、ここを抜けると展望が開けた急坂を登るようになる。体験山行の宮田さんが足の不調を訴え、しばらく休んでからゆっくり登って行く。初めて参加する方は皆さん緊張するので、気楽に登ってくださいと話しながら登る。山頂が近づくにつれ傾斜がきつくなり、ザレた登山道を登ると鳥居と祠が建つ根子岳山頂に着く。一等三角点が置かれた山頂からの展望は素晴らしく、北アルプスの全てや浅間山など360度のパノラマが広がっている。ゼリー



や菓子をいただきながら大展望を楽しみ、記念写真を撮ったら四阿山に向かう。宮田さんから自信が無いので戻りたいと申し出があり、福島さんも自信が無いと言うので二人で戻ってもらうことにする。二人におやつのスイカを渡し、5人は四阿山に向かって下って行く。

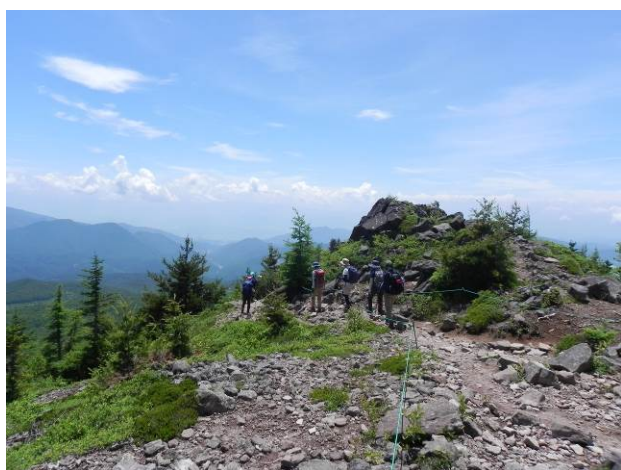
ここからが本日のコース最大のビューポイントで、板状節理の大岩の間を下りその先の笹原が実に



気持ち良く歩ける。下り切った笹原が大隙間で、ここから根子岳を振り返ると笹原と岩の姿が美しい。この先からはシラビソの樹林帯の急登が続き、本日のコースで一番きつい登りである。我輩の後ろには若い佳代さんがぴったりつき、ガンガンあおられて我輩の足がもたない。

若い人たちに先に登ってもらい、後からゆっくり登ると飯野さんが遅れている。久しぶりの山行で足が攣って調子が良くないようだ。我輩と二人でゆっくり登ると、登り切った展望

が良い場所で皆さんが待っていた。本日の難所を登り切ったので休憩し、ご褒美の冷たいスイカを食べて疲れた足を休める。ここから四阿山までは15分くらいなので元気な3人に先に登ってもらい、我輩と飯野さんは後からゆっくり登る。四阿山山頂に着き山頂標柱の前で記念写真を撮り、展望が良い場所に移動して休憩する。山頂は細長くて狭く、眺望もあまり良くないが岩の上に立つと根子岳も望める。休憩したら下山開始し往路を分岐まで戻り、そこから左に中四阿山に向かって下って行く。岩が重くなった歩きにくい道を下り、中四阿山との鞍部でランチタイムとする。小さな木陰にもぐり込んでラン



チをいただき、暑いので食べ終わったらすぐに出発する。中四阿山から小四阿山までは展望が良い稜線歩きが続くが、その先からは長い樹林帯の道に変わり疲れを感じる。3人娘は相変わらず元気で、ガンガン下って行くので我輩と飯野さんは必死に付いて行く。林道に出たら右に進み、沢を渡渉して緩やかに登ると牧場に出る。牧柵に沿って進むと道路に出て、右に進むと登山口に着く。登山口の脇にあるレストハウスに行き、ソフトクリームを買って奥に行くと2人に会えた。ソフトクリームを食べたら駐車

場に戻り、靴を履き替えた後車に乗って帰路に着く。往路を戻り途中の「ゆきむら夢工房」に寄りお買い物。農産物直売所でアンズや野菜をゲットする。上信越道は佐久 PA から工事渋滞が有り、予定より50分遅れて岩舟支所に帰着した。